

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成28年7月14日 (2016.7.14)

【公開番号】特開2014-232528(P2014-232528A)  
 【公開日】平成26年12月11日 (2014.12.11)  
 【年通号数】公開・登録公報2014-068  
 【出願番号】特願2014-94776(P2014-94776)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 F 3/048 (2013.01)**

【F I】

G 0 6 F 3/048 6 5 4 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月31日 (2016.5.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

端末装置と情報処理装置とを備え、

前記端末装置は、

当該端末装置での言語の表示形態を示す言語情報として、第 1 言語を表す第 1 言語情報を記憶する第 1 言語情報記憶手段と、

前記第 1 言語情報に基づいて、前記情報処理に用いられる処理パラメータの選択肢を前記第 1 言語で表示する第 1 表示手段と、

前記第 1 表示手段により前記選択肢を前記第 1 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理装置に対して情報処理の実行を指示する第 1 指示を受け付ける第 1 受付手段と、

前記第 1 指示を表す第 1 指示データを生成する第 1 生成手段と、

前記第 1 指示データを前記情報処理装置へ送信する指示データ送信手段と、

前記情報処理装置に関するエラー内容を表す報知データを、前記情報処理装置から受信する報知データ受信手段と、

前記報知データ受信手段が受信した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 1 言語で利用者に報知する第 1 報知手段と

を有し、

前記情報処理装置は、

当該情報処理装置での言語の表示形態を示す言語情報として、前記第 1 言語と異なる第 2 言語を表す第 2 言語情報を記憶する第 2 言語情報記憶手段と、

前記第 2 言語情報に基づいて、前記処理パラメータの選択肢を前記第 2 言語で表示する第 2 表示手段と、

前記第 2 表示手段により前記選択肢を前記第 2 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理の実行を指示する第 2 指示を受け付ける第 2 受付手段と

、

前記第 2 指示を表す第 2 指示データを生成する第 2 生成手段と、

前記指示データ送信手段により送信された前記第 1 指示データを受信する指示データ受信手段と、

前記指示データ受信手段により受信された前記第 1 指示データ、又は、前記第 2 生成手

段により生成された前記第 2 指示データに基づいて、実行が指示された前記情報処理を特定する特定手段と、

前記特定手段により特定された前記情報処理を実行する実行手段と、

前記エラー内容を表す報知データを取得する報知データ取得手段と、

前記報知データ取得手段が取得した前記報知データを、前記第 1 指示データに含まれる送信元を示す情報から特定した前記端末装置へ送信する報知データ送信手段と、

前記取得した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 2 言語で利用者に報知する第 2 報知手段と  
を有する情報処理システム。

【請求項 2】

端末装置と情報処理装置とを備え、

前記端末装置は、

当該端末装置での言語の表示形態を示す言語情報として、第 1 言語を表す第 1 言語情報を記憶する第 1 言語情報記憶手段と、

前記第 1 言語情報に基づいて、前記情報処理に用いられる処理パラメータの選択肢を前記第 1 言語で表示する第 1 表示手段と、

前記第 1 表示手段により前記選択肢を前記第 1 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理装置に対して情報処理の実行を指示する第 1 指示を受け付ける第 1 受付手段と、

前記第 1 指示を表す第 1 指示データを第 3 言語で生成する第 1 生成手段と、

前記第 1 指示データを前記情報処理装置へ送信する指示データ送信手段と、

前記情報処理装置に関するエラー内容を表す報知データを、前記情報処理装置から受信する報知データ受信手段と、

前記報知データ受信手段が受信した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 1 言語で利用者に報知する第 1 報知手段と

を有し、

前記情報処理装置は、

当該情報処理装置での言語の表示形態を示す言語情報として、前記第 1 言語と異なる第 2 言語を表す第 2 言語情報を記憶する第 2 言語情報記憶手段と、

前記第 2 言語情報に基づいて、前記処理パラメータの選択肢を前記第 2 言語で表示する第 2 表示手段と、

前記第 2 表示手段により前記選択肢を前記第 2 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理の実行を指示する第 2 指示を受け付ける第 2 受付手段と

、

前記第 2 指示を表す第 2 指示データを第 3 言語で生成する第 2 生成手段と、

前記指示データ送信手段により送信された前記第 1 指示データを受信する指示データ受信手段と、

前記指示データ受信手段により受信された第 3 言語の前記第 1 指示データ、又は、第 3 言語で前記第 2 生成手段により生成された前記第 2 指示データに基づいて、実行が指示された前記情報処理を特定する特定手段と、

前記特定手段により特定された前記情報処理を実行する実行手段と、

前記エラー内容を表す報知データを取得する報知データ取得手段と、

前記報知データ取得手段が取得した前記報知データを、前記第 1 指示データに含まれる送信元を示す情報から特定した前記端末装置へ送信する報知データ送信手段と、

前記取得した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 2 言語で利用者に報知する第 2 報知手段と

を有する情報処理システム。

【請求項 3】

自端末装置での言語の表示形態を示す言語情報として、第 1 言語を表す第 1 言語情報を記憶する端末装置と、自情報処理装置での言語の表示形態を示す言語情報として、前記第

1 言語と異なる第 2 言語を表す第 2 言語情報を記憶する情報処理装置とにより実現され、前記端末装置が、

前記第 1 言語情報に基づいて、前記情報処理に用いられる処理パラメータの選択肢を前記第 1 言語で表示する第 1 表示ステップと、

前記第 1 表示ステップで前記選択肢を前記第 1 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理装置に対して情報処理の実行を指示する第 1 指示を受け付ける第 1 受付ステップと、

前記第 1 指示を表す第 1 指示データを生成する第 1 生成ステップと、

前記第 1 指示データを前記情報処理装置へ送信する指示データ送信ステップと、

前記情報処理装置に関するエラー内容を表す報知データを、前記情報処理装置から受信する報知データ受信ステップと、

前記報知データ受信ステップで受信した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 1 言語で利用者に報知する第 1 報知ステップと

を有し、

前記情報処理装置が、

前記第 2 言語情報に基づいて、前記処理パラメータの選択肢を前記第 2 言語で表示する第 2 表示ステップと、

前記第 2 表示ステップで前記選択肢を前記第 2 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理の実行を指示する第 2 指示を受け付ける第 2 受付ステップと、

前記第 2 指示を表す第 2 指示データを生成する第 2 生成ステップと、

前記指示データ送信ステップで送信された前記第 1 指示データを受信する指示データ受信ステップと、

前記指示データ受信ステップで受信した前記第 1 指示データ、又は、前記第 2 生成ステップで生成した前記第 2 指示データに基づいて、実行が指示された前記情報処理を特定する特定ステップと、

前記特定ステップで特定した前記情報処理を実行する実行ステップと、

前記エラー内容と前記対応策を表す報知データを取得する報知データ取得ステップと、

前記報知データ取得ステップで取得した前記報知データを、前記第 1 指示データに含まれる送信元を示す情報から特定した前記端末装置へ送信する報知データ送信ステップと、

前記取得した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と前記対応策を前記第 2 言語で利用者に報知する第 2 報知ステップと

を有する情報処理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の請求項 1 に係る情報処理システムは、端末装置と情報処理装置とを備え、前記端末装置は、当該端末装置での言語の表示形態を示す言語情報として、第 1 言語を表す第 1 言語情報を記憶する第 1 言語情報記憶手段と、前記第 1 言語情報に基づいて、前記情報処理に用いられる処理パラメータの選択肢を前記第 1 言語で表示する第 1 表示手段と、前記第 1 表示手段により前記選択肢を前記第 1 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理装置に対して情報処理の実行を指示する第 1 指示を受け付ける第 1 受付手段と、前記第 1 指示を表す第 1 指示データを生成する第 1 生成手段と、前記第 1 指示データを前記情報処理装置へ送信する指示データ送信手段と、前記情報処理装置に関するエラー内容を表す報知データを、前記情報処理装置から受信する報知データ受信手段と、前記報知データ受信手段が受信した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 1 言語で利用者に報知する第 1 報知手段とを有し、前記情報処理装置は

、当該情報処理装置での言語の表示形態を示す言語情報として、前記第 1 言語と異なる第 2 言語を表す第 2 言語情報を記憶する第 2 言語情報記憶手段と、前記第 2 言語情報に基づいて、前記処理パラメータの選択肢を前記第 2 言語で表示する第 2 表示手段と、前記第 2 表示手段により前記選択肢を前記第 2 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理の実行を指示する第 2 指示を受け付ける第 2 受付手段と、前記第 2 指示を表す第 2 指示データを生成する第 2 生成手段と、前記指示データ送信手段により送信された前記第 1 指示データを受信する指示データ受信手段と、前記指示データ受信手段により受信された前記第 1 指示データ、又は、前記第 2 生成手段により生成された前記第 2 指示データに基づいて、実行が指示された前記情報処理を特定する特定手段と、前記特定手段により特定された前記情報処理を実行する実行手段と、前記エラー内容を表す報知データを取得する報知データ取得手段と、前記報知データ取得手段が取得した前記報知データを、前記第 1 指示データに含まれる送信元を示す情報から特定した前記端末装置へ送信する報知データ送信手段と、前記取得した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 2 言語で利用者に報知する第 2 報知手段とを有する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の請求項 2 に係る情報処理システムは、端末装置と情報処理装置とを備え、前記端末装置は、当該端末装置での言語の表示形態を示す言語情報として、第 1 言語を表す第 1 言語情報を記憶する第 1 言語情報記憶手段と、前記第 1 言語情報に基づいて、前記情報処理に用いられる処理パラメータの選択肢を前記第 1 言語で表示する第 1 表示手段と、前記第 1 表示手段により前記選択肢を前記第 1 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理装置に対して情報処理の実行を指示する第 1 指示を受け付ける第 1 受付手段と、前記第 1 指示を表す第 1 指示データを第 3 言語で生成する第 1 生成手段と、前記第 1 指示データを前記情報処理装置へ送信する指示データ送信手段と、前記情報処理装置に関するエラー内容を表す報知

データを、前記情報処理装置から受信する報知データ受信手段と、前記報知データ受信手段が受信した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 1 言語で利用者に報知する第 1 報知手段とを有し、前記情報処理装置は、当該情報処理装置での言語の表示形態を示す言語情報として、前記第 1 言語と異なる第 2 言語を表す第 2 言語情報を記憶する第 2 言語情報記憶手段と、前記第 2 言語情報に基づいて、前記処理パラメータの選択肢を前記第 2 言語で表示する第 2 表示手段と、前記第 2 表示手段により前記選択肢を前記第 2 言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理の実行を指示する第 2 指示を受け付ける第 2 受付手段と、前記第 2 指示を表す第 2 指示データを第 3 言語で生成する第 2 生成手段と、前記指示データ送信手段により送信された前記第 1 指示データを受信する指示データ受信手段と、前記指示データ受信手段により受信された第 3 言語の前記第 1 指示データ、又は、第 3 言語で前記第 2 生成手段により生成された前記第 2 指示データに基づいて、実行が指示された前記情報処理を特定する特定手段と、前記特定手段により特定された前記情報処理を実行する実行手段と、前記エラー内容を表す報知データを取得する報知データ取得手段と、前記報知データ取得手段が取得した前記報知データを、前記第 1 指示データに含まれる送信元を示す情報から特定した前記端末装置へ送信する報知データ送信手段と、前記取得した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第 2 言語で利用者に報知する第 2 報知手段とを有する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0007】

本発明の請求項3に係る情報処理方法は、自端末装置での言語の表示形態を示す言語情報として、第1言語を表す第1言語情報を記憶する端末装置と、自情報処理装置での言語の表示形態を示す言語情報として、前記第1言語と異なる第2言語を表す第2言語情報を記憶する情報処理装置とにより実現され、前記端末装置が、前記第1言語情報に基づいて、前記情報処理に用いられる処理パラメータの選択肢を前記第1言語で表示する第1表示ステップと、前記第1表示ステップで前記選択肢を前記第1言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理装置に対して情報処理の実行を指示する第1指示を受け付ける第1受付ステップと、前記第1指示を表す第1指示データを生成する第1生成ステップと、前記第1指示データを前記情報処理装置へ送信する指示データ送信ステップと、前記情報処理装置に関するエラー内容を表す報知データを、前記情報処理装置から受信する報知データ受信ステップと、前記報知データ受信ステップで受信した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と対応策を前記第1言語で利用者に報知する第1報知ステップとを有し、前記情報処理装置が、前記第2言語情報に基づいて、前記処理パラメータの選択肢を前記第2言語で表示する第2表示ステップと、前記第2表示ステップで前記選択肢を前記第2言語で表示させながら、当該選択肢を選択する操作により、前記情報処理の実行を指示する第2指示を受け付ける第2受付ステップと、前記第2指示を表す第2指示データを生成する第2生成ステップと、前記指示データ送信ステップで送信された前記第1指示データを受信する指示データ受信ステップと、前記指示データ受信ステップで受信した前記第1指示データ、又は、前記第2生成ステップで生成した前記第2指示データに基づいて、実行が指示された前記情報処理を特定する特定ステップと、前記特定ステップで特定した前記情報処理を実行する実行ステップと、前記エラー内容と前記対応策を表す報知データを取得する報知データ取得ステップと、前記報知データ取得ステップで取得した前記報知データを、前記第1指示データに含まれる送信元を示す情報から特定した前記端末装置へ送信する報知データ送信ステップと、前記取得した前記報知データに基づいて、前記エラー内容と前記対応策を前記第2言語で利用者に報知する第2報知ステップとを有する。